

議員団 ニュース

日本共産党平塚市議会議員団
団 長 渡 辺 敏 光
電話・fax 31-6431
w*toshi@agate.plala.or.jp
松 本 敏 子
電話・fax 59-4607
mail@matsumoto-toshiko.jp

日本共産党平塚市議会議員団
電話 0463-23-1111 (内線 2375)
平塚市浅間町9-1 平塚市議会控室

日本共産党議員団の法律相談
今回は11月14日です。
午後1時 (要予約)

No.1050 2009年11月1日発行

「私立幼稚園父母の会」から要望 3人乗り自転車のレンタル開始を！

図はインターネットより



警察庁の「自転車の3人乗り禁止」に対し、子育て中のお母さんたちから批判続出！
そこで法改正で安全基準を満たした自転車ならOKとなって出てきた「3人乗り自転車」がこれ！
金額は普通でも5万～7万円。
お母さんたち「高くて買えない！」

今月27日、「平塚市私立幼稚園父母の会連合会」主催で「平塚市議会議員と父母との交流会」がありました。

毎年この時期、父母の会の方々から要望を伺い、懇談をさせていただいており、共産党議員団からは松本敏子議員が参加しました。

そこで今回出てきたのが「3人乗り自転車」が解禁になったが高くて買えない。それを利用するのは一時期で、買ってすぐ使わなくなる。なんとかして！」というご意見でした。

少子化が大きな問題になっている今、こうして頑張ってお母さんたちに、安全で安価に3人乗り自転車を利用できるよう対策を講じることは重要であり、早急に検討すべきであると認識を新たにしました。

平塚市は自転車のまち 早急に対策を！

現在、「3人乗り自転車」利用に対し、助成・レンタルを行っている自治体が増えてきています。

前橋市・西東京市・酒田市・大分市などは購入費用の2分の1の助成金(上限2万～4万円)を出しています。

また、三鷹市は10月からレンタルを、市川市は馬主協会から3人乗り自転車の寄贈を受けて無料貸し出しを開始しています。助成金を受けても、一度に支払う金額が3万～5万円と家計に響くため、人気はイマイチだといわれています。

上記のメールアドレスまたは電話にて、皆さんからのご意見・ご要望をお寄せください。

レンタルを開始した 三鷹市の例

三鷹市が今年10月から行っているレンタルは、1か月1000円で1年ごとの契約といわれています。

一括払いなので、1万2千円の支出になりますが、これなら子どもの成長に合わせて契約でき、使わなくなったときの処分も考えなくていいので便利そうです。

平塚市でも、子育て世帯の方々の意見を十分聞いて、よりよい施策を実施してもらいたいものですね。



(上) 真っ赤な口を開けたような「みょうが」(下) は普通の「みょうが」です。



真っ赤な「みょうが」の実

今年、東北地方を中心に赤い実をつけた「みょうが」が話題になっているようです。この写真がそうです。

これは「ミョウガの赤い花」と呼ばれていますが、花ではなく、うす黄色の花の後にできたミョウガの実だとのこと。割れた中から白い種が見えますが、ちょうど淡水真珠のような形をしています。

地元農家の方ですら、「80年近く生きてきたが、生まれて初めて見た」というくらいですから、このミョウガの実、花が咲けばできるというものではなく、大変めずらしいものようです。

普通は地下茎で増えていきますが、種から芽がでるのもみてみたいもの。この種を大事にとっていて蒔いてみたいと思います。(M)

子育て支援の施策をもっと知らせ もっと活用を！

もしかしたら、 就学援助を受けられるのでは？

平塚市の就学援助制度については、毎年春、学校を通して各生徒にチラシが配布されてお知らせしています。

それをみて、多くのご家庭で「当てはまるのでは」と思い、学校に問い合わせてみたが「前年度の収入が、基準より上回っている」ことが理由で該当しないとされているケースがないでしょうか。



平塚市の要綱には「就学援助の種類等」という別表1の「13（項目）一時困窮扶助費」という欄には、受けられる対象者として、「保護者の疾病等により、一時的に給食費、遠足代等の費用の納付が困難となった児童」とあります。

昨年は順調に生活できたが、今年になって仕事がなく厳しくなったという人も、その実態を説明することで受けられることがあります。

平塚市教育委員会では各学校に周知しており、実際に受けている家庭もあるとのこと。

この制度の目的は「経済的に困窮しているため、学用品等の購入や学校への支払いが困難な世帯に必要な援助をすること」とされています。

是非、ご活用ください。

受けたくても受けられない もうひとつの理由に…

この申請は「申請書を教育委員会へ提出しなければならない」となっていますが、実態は「学校に申請する」ようになっていることです。

「生活は本当に苦しいが、担任の先生に言っていくのがつらい」と、我慢している人がいないでしょうか。

要綱を順守するなら、直接教育委員会に行ってもいいはずですが、学校が実態を把握すべきであるなら、生徒の家庭の状況を学期ごとに聞くなど、申請につながりやすい状況を作ることにも必要ではないでしょうか。



私立幼稚園の就園奨励費補助も

家計急変の場合、所得別ランクの変更は可

就学援助制度と同様に、家庭の経済状況の変動によって、年度途中で生活が厳しくなったり、生活保護を受給したりした場合、所得別ランクを変更してもらうことができます。1人っ子家庭を例にすると、補助額は以下の通りです。

A 市民税が非課税となる世帯及び生活保護法の規定による保護を受けている世帯であれば、年間19万1000円の補助。

B 市民税所得割が非課税となる世帯では、15万4700円。

C 市民税所得割課税額が34,500円以下となる世帯では、12万6800円。

D 市民税所得割課税額が183,000円以下となる世帯では、10万6000円。

E 上記以外の世帯は、3万8400円。

これだけ違うのですから、厳しいとき、年度途中であっても1ランク変わると助かります。

身近に「子どもが幼稚園に通っているが、失業した」などの方が居られたら、ぜひ知らせてください。



台風一過

台風20号が去り、27日の朝は何ともさわやかな景色が広がりました。2日間冷え込んだと思っていたら、富士山も真っ白に！

寺田縄では、その富士と並ぶ格好で大山も見ることができます。

収穫を終えた田んぼの風景からは、「晩秋」の足音がひたひたと聞こえてくるようです。

花の栽培農家のハウス前には、パンジーが出荷を待っていました。

